



2022年8月28日

関係各位様

日本水上スキー・ウエイクボード連盟
事務局

第68回（2022年度）桂宮杯全日本水上スキー選手権大会における感染防止対策 ver.4

2022年8月28日時点で公開できる情報に更新しています。

新型コロナウイルスの感染拡大の防止のために、下記の対策を実施いたします。大会に参加される、役員、ジャッジ、選手、チーム、関係者のみなさんにご理解をいただき、協力いただきますようお願いいたします。

記

事前の準備として参加者へのお願い：

- ・ 厚生労働省、秋田県、大潟村、および、各大学・学校の施作に従います。
- ・ 主催者にて感染防止対策チームを設けますので、チームの指示に従うようお願いいたします。
- ・ 接触確認アプリ（COCOA）のインストール。
- ・ 自身の大会前3日間の体調と検温の記録（提出できるように自身で準備）。
- ・ 入場用IDカードへの個人情報の登録。JWWFの会員カードがIDになります。当日は準備したネックホルダーに会員カードを入れて常に身につけていただきます。
- ・ JWWFの会員カードを持っていない方（保護者の方など）には、大会会場へ入場するためのIDカードを発行します。
- ・ 大会会場へ入場するためのIDカードを事前に申請する方法は追ってお知らせします。当日の受付も準備します。
- ・ 入場者数の制限は設けません。
- ・ ワクチンの接種を強く推奨します。
- ・ **U-17、U-14、U-10に参加するジュニアには保護者が同伴するようお願いいたします。陽性反応と判定された場合、病院などへ搬送される場合においては、必ず保護者の方に付き添いをいただくためです。**
- ・ **委任状（自身で用意してください）による保護者の代行でも構いません、ただし、関連施設へ移動する際には、必ず本人に付き添って、責任を持って対応するようお願いいたします。**

会場への入り口での対応：

- ・ 大潟村のサイトへの出入り口はジャッジタワーの裏手の1箇所とします。
- ・ ここを通過する際に、検温、手指の消毒、IDカードの提示、を求めます。
- ・ 検温時に発熱（37.5度以上）や体調不良が察知された場合は入場できません。
- ・ 入場できない場合は、担当の指導に従いその後の対応をお願いいたします。



会場内での対応：

- ・ IDカードは、滑る時以外は、常に体につけて提示してください。
- ・ マスクは常に着用してください。
- ・ 大声での声援は禁止です。
- ・ 笛や太鼓などの鳴り物の使用も禁止です。
- ・ 会話の際はソーシャルディスタンスを守ってください。
- ・ 開会式、閉会式、表彰式、は実施します。
- ・ キャプテンミーティング、スキーヤーズミーティングも実施します。
- ・ ジャッジタワー内、本部棟内、では常に換気をお願いします。

会場外での対応：

- ・ 厚生労働省、秋田県、大潟村、および、各大学・学校の対応策に従ってください。

体調不良時の対応：

- ・ 会場内外に関わらず、体調不良を認識したら、直ちに、感染防止対策チームに連絡をお願いします。
- ・ コロナ感染の可能性がある場合は、保健所の指示を受けて対応を進めます。
- ・ 待機場所、対応方法などは、連絡を受けた際に指示します。
- ・ 濃厚接触者の判断のために事前3日間の行動履歴を求めますので、開示をお願いします。
- ・ 主催側は待機場所までは対応しますが、その後（病院への通院もしくは入院、帰宅など）は各自の責任において対応をお願いします。
- ・ 回復後も体調や経過について感染防止対策チームに連絡をお願いします。

感染防止対策チーム

- ・ チームリーダーの上鶴ボーマン麻夕子さん（日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事）と大会組織委員会メンバーにて対応します。
- ・ **コロナ感染の防止対策、および、コロナ感染後の対応については、直近の情報をもとに判断します。**

以上

本件に関する問い合わせ：

日本水上スキー・ウエイクボード連盟 坂田伸一 jwsa-info@jwsa.jp